

大綱の基本方針「(6) 生まれ育った本市の風土を愛し、地域に貢献したいという郷土に対する愛着心を育む」に関連する教育振興基本計画の施策

(1) 道徳心や社会性を養い、心身ともにたくましい子どもを育成する

⑧ 青少年教育と体験活動の充実

【現状と課題】

- 子どもたちが戸外で友達と一緒に群れ遊び、異年齢集団で切磋琢磨する活動をとおし、望ましい人間関係を築いたり、たくましく生きる力、郷土愛を育んだりする機会や場が不足しています。
- 子どもたちの豊かな成長を支えるためには、学校や家庭、地域において、子どもたちが意図的、計画的に様々な体験活動のできる機会や場の充実を図り、思いやりのある心や豊かな人間性、自ら考え行動できる力などを培っていく必要があります。
- 関係機関・施設等で、教育的伝統や風土をいかした体験活動の促進に努めていますが、今後とも各年齢期に応じた自然体験や生活体験、ボランティア活動などの機会や場の拡充に努めていく必要があります。
- 「地域の子どもは地域で育てる」の気概のもと、あいご会や青少年団体等の組織の拡充や活動の強化を図るため、リーダーや指導者の発掘、資質を高めるための指導、助言を行っています。
- グローバル化が急速に進展する中、世界に目を向け活躍できる人材を継続的に育成していく必要があります。

【これからの施策の方向性】

- 少年自然の家や冒険ランドいおうじま、宮川野外活動センターなどを活用した青少年団体や家族等による宿泊体験学習や野外体験活動などを今後も促進します。
- 青少年団体や関係施設等と連携し、仲間づくりや異世代交流・次世代リーダーの育成のために、様々な活動の機会や場の提供に努めます。
- 市あいご会連合会や校区青少年健全育成実行委員会等と連携を図り、地域ぐるみで青少年を育てる気風づくりに努めるとともに、青少年の健全育成活動の更なる活性化に向けて、各種研修会の充実などに努めます。
- 広い視野を持ち、我が国や郷土の文化と外国の異なる文化とをともに理解し、国内はもとより、世界の様々な分野で活躍できる青少年を育成するための、場や機会の提供に努めます。

【主な取組】

- 少年自然の家、宮川野外活動センター等において、豊かな心を育むための活動プログラムの開発や主催事業の充実に努め、利用促進を図ります。
- 体験活動支援情報誌「キッズ通信アクト」等を発行し、図書館、科学館、少年自然の家、公民館等の社会教育施設などにおける子ども向けの体験活動等の機会や場の情報提供に努めます。
- 市あいご会連合会等の関係団体と連携を図り、あいご会役員研修会や子ども会リーダー研修会、校区あいご講座、校区青少年健全育成大会等の内容の充実に努め、リーダー育成、指導者の発掘を行い、組織の拡充や活動の強化を推進します。
- あいご主事を配置し、あいご主事研修会等の内容の充実に努め、あいご会活動の更なる活性化を図ります。
- 放課後子ども教室の整備に努め、異年齢集団による体験活動等の充実に努めます。
- 少年自然の家において、夢と高い志を持つ青少年を対象に「かごしま創志塾」を開設し、国内はもとより世界で活躍できるグローバルな人材の育成に努めます。

(2) 「確かな学力」を持ち、個性あふれる子どもを育成する

③進路指導・キャリア教育の充実

【現状と課題】

- 本市においては、小・中・高等学校の児童生徒の発達段階に応じた、組織的・系統的なキャリア教育を推進することで、社会人・職業人としての基本的な資質・能力の向上を図り、自立意識と豊かな人間性の育成を図っています。
- 中・高等学校においては、これまで実施してきた職場体験学習やインターンシップ等を更に充実させるよう努めるとともに、ガイダンスの機能を生かした特別活動の充実などを図る必要があります。また、小学校においても、委員会活動や係活動、体験的な学習活動等のねらいの一つとして、児童に望ましい職業観・勤労観を育むという観点を位置付ける必要があります。
- 各学校は、地域社会との連携を深めながら、学校支援ボランティア等を活用し、体験的な活動の充実を図るとともに、早い段階からのキャリア教育に努めています。

【これからの施策の方向性】

- 児童生徒に望ましい職業観・勤労観を育成し、社会人・職業人としての基本的な資質・能力の向上を図る、発達の段階を踏まえたキャリア教育の充実に努めます。
- 家庭・地域の連携を強化し、地域人材、企業等の協力を得ながら、体験活動を推奨します。
- 生徒に自己理解や自己有用感を獲得させ、個々の能力や適性、希望等を生かした進路指導を推進します。

【主な取組】

- 各校種等における全体計画・年間計画を見直し、系統的なキャリア教育の実践に努めるよう指導します。
- 「個性あふれる学校づくり推進事業」を活用し、講話、社会体験活動、地元企業等での職場体験学習、ものづくり体験活動等の体験活動を支援します。
- 管理職研修会、進路指導主任・担当者会等において、公立・私立高校を招へいした高校説明会、生徒の能力や適性、希望等を生かした進路相談・三者面談等の進め方について研修を実施します。

⑧郷土教育の充実

【現状と課題】

- 各学校では、教科等の授業、道徳、総合的な学習の時間を通して、郷土の伝統的な芸能の継承や発表、伝統的な産業と民俗の学習及び体験的な学習、郷土の先人に学ぶ活動、職場体験、ボランティア活動、郷土の自然の調査・見学など、それぞれの地域や学校の特色を生かした教育活動を行っています。
- 本市では、それぞれの学校の先輩や各界で活躍する郷土の出身者を講師として招へいたり、薩摩義士などを題材としたマンガ教材の作成・配布をしたりするなど地域に根ざした特色ある郷土教育の推進に努めています。
- 郷土の教育的伝統や文化を生かした教育活動を展開する中で、生涯学習の観点に立った、心豊かで「生きる力」を身に付けた子どもたちを育てていく特色ある学校教育が求められています。

【これからの施策の方向性】

- 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛し、これからの社会づくりに貢献できる人間を育成するために、郷土かごしまの人的・物的資源を活用しながら、体験的な活動を通じた郷土教育の取組の推進を図ります。
- 校区の伝統・文化・歴史等を踏まえた郷土教育全体計画を作成し、特色ある教育活動を推進します。

【主な取組】

- 各学校において、学校行事や授業等で、地域と学校がより連携して、地域に根ざした特色ある郷土教育の取組が行われるよう指導します。
- 各学校に、校区の伝統・文化・歴史等を踏まえ、より充実した郷土教育の全体計画の作成ができるよう指導するとともに、伝承活動に関する学習成果を諸行事で発表するよう指導します。
- 「個性あふれる学校づくり推進事業」により、各学校の先輩や各界で活躍する郷土出身者の講師招へい等を推進します。
- 「郷土の偉人に学ぶ鹿児島島の心推進事業」で郷土の偉人に関するマンガ教材の作成・配布を行います。
- 小学校社会科副読本に、明治日本の産業革命遺産に関する資料を掲載し、授業で活用できるように指導します。

⑨国際理解教育の推進

【現状と課題】

- 国際化に対応する教育を進める上での留意点として、次の3点を挙げています。
 - ・ 広い視野を持ち、我が国や郷土の文化と、外国の異なる文化とをともに理解し、これを尊重する態度や異なる文化を持った人々とともに生きていく資質や能力の育成を図ること。
 - ・ 国際理解のためにも、日本人として、また、個人としての自己の確立を図ること。
 - ・ グローバル化が進む国際社会において、相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意思を表現できる基礎的な力を育成する観点（読む・聞く・書く・話す）から、外国語能力の基礎や表現力等のコミュニケーション能力の育成を図ること。
- 小学校においては、小学校英会話活動協力員（AEA）を小学1年生から4年生までは年間3時間、5、6年には年間15時間派遣しています。
- 中学校においては、現在週4時間外国語の授業を実施しており、外国語指導助手（ALT）を2校に1人の割合で派遣しています。
- 国際交流課の国際交流員（CIR）を出前講座で幼・小・中・高等学校に派遣しています。

【これからの施策の方向性】

- グローバル化する社会で、自分と異なる環境社会で生きる人の生き方や考え方を理解するとともに、お互いが認め合い、尊重しながら生きていく力を育てます。
- 外国や日本、鹿児島県の歴史や文化、伝統等に関心を持ち、それらを理解しようとする態度を養います。
- 外国語だけではなく、各教科、道徳等を通じて、相手の意見を聞き、自分の意見を述べることなどのできるコミュニケーション能力を育てます。
- 小学校には小学校英会話活動協力員（AEA）を、中学校、高等学校には外国語指導助手（ALT）の活用を図り、国際理解教育を推進します。

【主な取組】

- 鹿児島県の伝統・文化・歴史等の良さを発信できるような中学生の英語スキット・スピーチコンテストを実施します。
- 小学校における外国語活動の教科化及び実施学年の拡大に向け、国の動向を踏まえた指導方法や評価の在り方についての研修を充実します。
- 聞く・話すに加え、読む・書くを加えた観点からの指導及びAEAの活用を推進します。
- 読む・書くに加え、聞く・話すを加えた観点からの指導及びALTの活用を推進します。
- 国や県が定めた中・高等学校教員の英検、TOEIC、TOEFL等の受験を推奨します。
- 英語100選を全生徒に配布し、授業の中で活用します。

(4) 家庭や地域の教育力を高め、社会全体で人づくりを進める

②地域で学校を支援する体制の確立

【現状と課題】

- 26年度から全ての小学校で実施している「学校支援ボランティア事業」は、市民のこれまでの経験や地域の歴史、文化など生涯学習で学んだことが学校において生かされることで、地域・家庭・学校が密接に結びつき、地域の教育力の向上に大きな役割を果たしています。
- 学校からの様々なニーズに対応できる新たな人材発掘と、効果的に活用することが求められています。
- 教職員が本事業の理解を深める継続した働きかけと、学校とボランティアをつなぐ地域コーディネーターが効果的に活動できる体制づくりが必要です。

【これからの施策の方向性】

- 学校支援ボランティア事業と地域をつなぐ「地域教育協議会」を、地域コミュニティ協議会にも位置づけるよう働きかけます。
- 生涯学習の成果を学校支援ボランティアとして、それぞれの地域の学校において生かせるような体制の確立に努めます。
- 地域コーディネーターの役割や活動の在り方等について研修を実施するとともに研修会で事業の推進について周知し、地域で学校を支援する体制の確立に努めます。

【主な取組】

- 「地域教育協議会」での、事業の企画、事業評価、広報活動等を通じて、地域住民の理解を深めます。
- 学校とボランティアやコーディネーターが、活動の計画や反省を行う交流室などの専用スペースを確保するとともに、支援活動を教育課程に位置付け、登録者の活用を促進します。
- 地域コーディネーター研修会や管理職研修会を通じて、登録者の活用や教職員との効果的な連携、中学校への導入などについて研究を進めます。

(5) スポーツや文化の振興を図るとともに、だれもが、いつでも、どこでも学べる環境づくりに努める

④文化財の保護と活用

【現状と課題】

- 本市には地域で生まれ、保存・伝承されてきた文化財が数多く存在し、これらを未来へ継承するために、文化財の保存と活用を積極的に推進することが必要です。
- 市民の貴重な文化財産である文化財を大切にすることを育てることが重要です。
- 本市の文化財について、正確な所在及び分布状況調査を実施・把握し、市民に広く周知することで、文化財を大切に、郷土に誇りを持ちつつ郷土に生きる「人づくり」を図ることが必要です。
- 郷土芸能が正しく保存、継承されるように、郷土芸能団体を対象に、その保存及び振興活動に要する経費の一部助成を行っていますが、急激な都市化に伴い、継承・維持が難しく、存続が危ぶまれるものがあります。
- 市内から出土した考古資料等を中心に展示しているふるさと考古歴史館は、本市の歴史に対する市民の理解を深める場として、多くの市民に利用されていますが、今後も、市民の貴重な財産である文化財を更に次世代へと継承していく必要があります。
- 本市の旧集成館、寺山炭窯跡、関吉の疎水溝、旧集成館機械工場及び旧鹿児島紡績所技師館を含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が平成 27 年 7 月に世界文化遺産に登録されました。

【これからの施策の方向性】

- 未来に継承すべき文化財の保護を図るとともに、本市が管理する文化財の補修・整備を行い、文化財を学習や観光などに活用できる場として提供し、その情報についても各種手法により、広く市民に提供します。
- 発掘する遺跡の公開や発掘成果の積極的公開を進め、学習や体験活動の場として提供します。
- 郷土芸能を後世まで正しく伝承し、地域の絆を保ち、郷土愛を高めるとともに、文化財に対する理解と関心を深める必要があります。
- ふるさと考古歴史館等を活用しながら、本市の歴史・文化に対する市民の理解を深め、文化財愛護思想の高揚を図るとともに、文化財の保護と活用に努めます。
- 世界文化遺産の構成資産については、関係機関と連携・協力を図りながら、保存と活用に努めます。

【主な取組】

- 「喜入のリュウキュウコウガイ産地」、「旧鹿児島紡績所技師館（異人館）」、「旧島津氏玉里邸庭園」など本市が管理する国指定文化財の補修・整備を行い、文化財の保存と活

用を積極的に推進します。

- 各種開発事業に伴う発掘調査を実施するとともに、発掘する遺跡の公開や発掘成果の積極的公開を進めます。
- 地域で育まれてきた文化財の調査の結果を整理し、「史跡めぐりガイドブック」、「鹿児島市遺跡分布図」等の各種手法により広く市民に情報を提供し、生涯学習や学校教育の場で活用できるように努めます。
- 郷土芸能団体の活動支援を経費助成等により、計画的に継続して実施し、郷土芸能の保存を図ります。
- ふるさと考古歴史館について、本市の歴史に対する市民の理解を深めるとともに新たな魅力を発信するため、リニューアルを行います。
- 世界文化遺産の構成資産については、各資産に適切な保存と活用が図られるよう、計画的に整備を進めます。